

おんじゅく

The Onjuku Koho

76-2

昭和51年

第149号

千葉県御宿町役場発行

御宿=野沢 交流スタート



住民サービスを優先



審議中の議会

特別職（町長・議員など）の報酬引き上げ見送る

国、県はもとより、町の財政も景気の落込みできゅうくつになってきました。

このような状況のもとで、新年度予算もむずかしいやりくりのすえ、原案ができました。

ここ数年、予算に占める人件費の割合が話題となっていますが、郡内の町村会（構成メンバー各町町長）でも、五十年度の人事院勧告の一般職員並に、特別職職員の給与改定を行うべきかどうかについて、三回にわたって論議をしました。と同時に郡議長会でも、この動きに呼応するように、会合を重ねましたが、いずれも結論がえられず、新年度（五十一年度）予算編成時期を失するまでに難航しました。

一般職職員の給与改定など

●追加補正千六百六十万円

一般職職員の給与改定などをお

もな議題とした、二月臨時町議会

そして、二月三日の会合で最終的な結論をだすことになりました。この席では、各町のおかれた立場（財政上の問題）を深く認識し、

地域住民の行政サービスに徹するために、本年と新年度（五十一年度）の給料を凍結することに全会一致でままりました。

こうした各執行部の考えに議会側も同調し、はじめて、給料、報酬の凍結という措置が打出されたわけです。

町や議会のこのような意向と、苦しい町財政のおかれた立場をご理解いただき、これからの町行政にご協力くださいますよう町民のみなさまに重ねておねがいをいたします。

は、十四日（土）、午後一時三〇分から開かれました。

昨年八月人事院勧告による一般

職員員の給与改定は、五十年四月にさかのぼって、十・八五%（諸手当、定期昇給込み）同じく、本県人事委員会は、十・六九%の勧告を知事、議会議長に示しました。

これをうけて、町は県の給料表に多少の調整を加え、一般職職員の給料を改めることにしました。昨年までは、町三役も一般職員なみに四月にさかのぼって、給料の改定が行われていました。また、町議会議員は、十月にさかのぼり報酬の改定が行われていましたが別

掲のとおり、本年は特別職の報酬引き上げは見送られました。しかしながら、人件費は（決算見込み二億一千二百万円）強となる見込みです。

議案第一号 一般職の職員員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

今回の改正は、扶養手当、住居手当（一定の家賃を支払っている者のみ対象）、通勤手当の三つの改正だけにとどまりました。

給料表の改正も行われ、初任給は、高卒六万四千二百円。短大卒六万七千八百円。大学卒七万七千三百円となり、それぞれ11・46%・11・51%・10・43%のアップとなりました。

●道路用地買収に160万円

このほかのおもな補正は、財政調整基金積立金として、基金利子分を三百二十万円。

岩和田保育所のフェンス工事業及び庭の盛土工事に百七十万円。

道路工事関係費として、浦中海岸通りの側溝百八十万円。打越線

東大谷線などの道路敷地買収費に百六十五万二千元。浜地先のガケくずれ防止対策事業に対する県へ

の負担金として六十万円。夷隅郡職業訓練施設整備に対する補助八十万円など。

このほか夷隅郡環境衛生組合郡教育委員会への負担金（いずれも給与改定による人件費分）となっています。

今回の補正額は、千六百六十七万三千元を追加し、予算の総額は十一億七千八百五十一万円。

みなさんのご協力を…



水道配水管工事はじまる



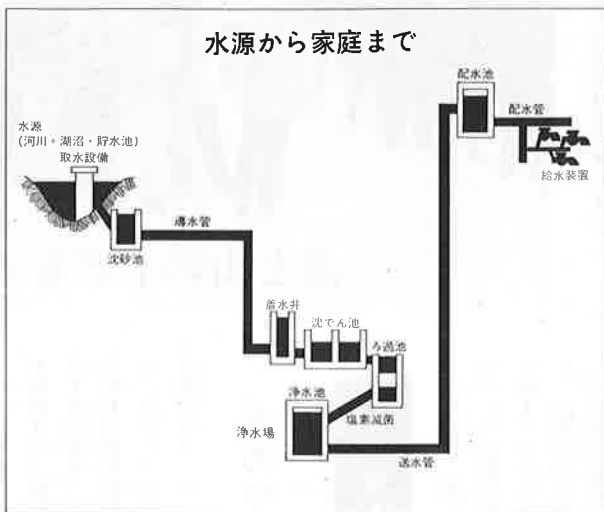
町民待望の上水道の配管工事の入札が二月七日、午前十時から役場会議室で行われました。

今回の入札には、十三社が参加しましたが、茂原市に本社をもつ千葉鉦発が一億七千九百万円で落札しました。

こんど入札された配水管工事は、管の太さが七十五㌢から二百㌢の四種類で、延長一万五千七百九十二m。ほかに消火栓三十二基（ボックス付、ホース二本格納）となつています。

入札時点の水道加入戸数は、五

水源から家庭まで



百六十六戸で、給水区域世帯数の三十・一％となつています。部落別の加入世帯数は別表のようになつています。

現在、当町には、旅館二十一軒 民宿三百軒、商店（商工会加入業者）七十三店をかぞえ、そのほか貸家貸間などを加えると、営業用水を必要とする家庭がかなりあり加入の余地があるように思えます。いずれにしても、今回の配水管埋設工事の着工（三月中完成の予定）によって、水道給水への夢が大きく前進したわけですから、工

事の進行や水道事業全般について町民のみなさまのご協力をおねがいいたします。

給水区域加入世帯数

部落名	加入世帯数	加入率
須賀	四一	一四・二％
浜	九三	三七・三
久保	一六	〇・七
新町	一一〇	二五・八
六軒町	四九	二一・三
岩和田	二四七	五三・四



排水管を埋設するため道路の掘り下げがはじまりました

海の子 雪の野沢へ



海と山の子どもの交流実行委員会

夢にまでみた野沢の雪げしきに……
とお礼のあいさつをする数金君

交流の第一回事業である中学校一年生の野沢温泉村訪問は予想以上の成果をおさめて、無事終了しました。町内、町外各方面からの絶大なご支援のたまものと深くお礼申しあげらる次第です。

野沢温泉村での三日間、われわれ一行は文字どおり村を挙げての歓迎を受けました。その状況を日程通り具体的に記録としてとめたいと思います。そしてこの頁第二回事業として野沢の子どもたちを迎えるときの参考になれば幸いです。

御宿を出発

二月四日午後六時。サーチライトで照らされた中学校々庭に全員集合。

中学一年生百六人、遠山校長以下教諭九人、教委から大曾根先生、PTA松本光一郎会長以下八人、交流実行委員会金井委員長以下十二人、計百三十六人。これが野沢へ出発するメンバーである。バス三

台を使用、都バス、扱い業者は東日観光。外房タクシーの式田文夫さんが自家用車で救急業務のためバスの後を随行してくれることになったので心強い。時機に適したありがたい奉仕活動である。

六時四十分、乗車を終り、岩井町長、岩崎議長、江沢副議長、貝塚町議、目良教育長、教委、中学校の教諭、生徒父兄など百二十人ほどの見送りのうちに御宿中学校前を出発する。

雪の早朝なのに暖かい出迎え

野沢温泉村到着

二月五日（木）バスが野沢に近づくにつれ積雪量が増え三メートル以上。子どもたちが歓声をあげる。夜明けの六時二十分、雪のちらつく野沢温泉に到着。びっくり

したのはバス駐車場の入口に野沢の実行委員会の方々が一列に並んで出迎えてくれたことである。

長野のドライブインから午前四時ごろ松村観光企業課長の自宅に電話連絡はしたが、雪降りの夜明けにこれだけの方々が出ていてくれるとは全く予期しなかった。後で

聞いたところによると三十分ほど野天で待たれたそうである。

出迎えてくれたのは富井馨実行委員長、岡田、島田、内田観光協会副会長、武井準一村議会議長、片桐匡氏、森覚氏、月岡教育長、梅崎中学校教頭、松村観光課長、他に観光課職員二名、宿泊先民宿の大黒屋、中野屋、桐沢屋、ごんごむ荘、まつ屋のご主人など十七人ぐらいの方々である。

子どもたちは直ちに各民宿ごとに案内され休養。松村課長が本部のまつ屋に見えて、綿密周到な受け入れ計画を示し三日間の日程につき打ち合わせる。

歓迎式

各民宿にはそこに宿泊する子どもたちの寸法に合ったスキーとスキーぐつがとどけられている。子どもたちはスキーぐつをはきスト

ックを持ち九時三十分、宿舎を出発、野沢スキー場の中心、日影ゲレンデに向かう。リフトはあるが運動のため歩くことにする。十五分ぐらい。十時スキーセンター前で歓迎式。野沢側出席者、森敏雄村長、富井実行委員長、片桐匡氏、森覚氏、島田民宿組合長、月岡教育長、梅崎中学校教頭、小学校教頭、笹岡公民館長、公民館坂井田氏、内田スキー学校長他指導員、松村課長の計十七人ぐらい。雪を表彰台のように積み上げマイクが備えつけられていて野沢側は森村長、富井実行委員長、片桐匡氏、御宿側は金井実行委員長、遠山校長、生徒代表数知宏君がそれぞれあいさつした。この模様、またスキーまつりを見る御宿中生徒の様子など長野県ではNHKテレビで夜、朝と二、三回放映されたが県内ローカルニュースであるため御宿には放映されなかった由。

スキー祭り見学

十時三十分、スキー六十五年の歩みのショー。明治から今日までそれぞれの年代のスキーと服装とスキー技術を披露、解説は片桐匡氏(テレビ、ラジオ放映)。スキーヤ

ーにとつてきわめて興味あるショーであるが雪やスキーをはじめ見る子どもたちにはむずかしすぎたようである。それよりもスキーそのものに興味が集中、周辺のスロープにむらがりすべることに熱中している。やっぱり周囲の雑音に負けず所信を貫いて初日からス

さすが海の子「雪のクジラ」も

カマクラ、雪 ダルマあそび

昼ごろから雪がはげしくなり、スキー祭りの行事のカイトスキー(タコで空を飛ぶスキー)、ホットドックスキー(アクロバットスキー)など延期となる。視界がきかないので指導員によるスキー技術のデモンストレーションもとりやめ伊勢宮グラウンドに向かいカマクラ、雪ダルマ遊びの行事にうつる。

会場は御宿の子どもを迎えるため雪上車で深雪がならされ大きなカマクラが二つ作ってあった。あまりに立派な作品なので聞いてみたところブルドーザーを使用、パトロールほか二十人ぐらいの人員で半日かかったとのことである。

スキーをはかせるべきだったな、と痛感する。なぜなら野沢では民宿に泊りスキーをすること自体が雪国の生活なのだから。

十二時、内田屋、日影、福田屋、ヤマキの四軒の食堂に各宿舍ごと

子どもたちは降りしきる雪のなかをカマクラに入ったり雪ダルマ作りに熱中したり大喜び。雪ダルマならぬ雪クジラなども出き上つて野沢の人たちからさすが海の子など妙な感心をされたりする。三十分、温泉の源泉麻釜見学の源泉でゆでたゆで玉子が全員にくばられる。温泉街を通って宿舎に引き上げる。

夜のミーティング

夜七、八時、桐沢屋、八、九時、大黒屋の二カ所で映画による野沢温泉の紹介、武井準一議長の野沢の山の生活のお話。

武井氏はたいへん話上手、子どもたちは乗り出して話に聞き入っていた。

たちまち上達する子どもたち

スキーのレッスン

明けて二月六日、晴れてくれとの願い空しく残念ながらも今日も雪降り。しかし子どもたちにとっては待ちに待った「スキーの日」である。九時、民宿街からほど近い向林ゲレンデに集合する。コースの中腹、ほど良い緩斜面の広場を雪上車でふみならしてスコップでスタート台を作り、完璧無比な初心者用練習場が作られている。写真で日本スキー教程にのせたいほど理想的な初心者用ゲレンデ作り、さすが天下の野沢、やること

一流である。ちなみに雪上車は一八八万円ぐらいする。野沢スキー場では広大なゲレンデを八台の雪上車が活躍してコースを整備している。

野沢スキークラブから派遣された先生は、会長の片桐匡氏の指揮のもと内田政治スキー学校長以下第一級のベテラン指導員六人。初心者者がスキーを教わる場合、このような陣容の一流指導者に恵まれることは絶対といつていいほどあり得ない。これも「交流」なればこそであろう。日本の先生に教わるのだからしつかり習うようにと子どもたちに話す。

千葉県連から連れてきた指導員三人を加え九班編成で講習開始、片桐氏、内田氏、金井の三人は、各班巡回。スキーをする日は今日一日しかないのでみっちり教えようとの打ち合わせ通りスキーレッスンは白熱。ぐんぐん成果があがり、お昼近くにはブルグボーゲン(スキーをV字に開いてゆっく

野沢の中学 生との交歓

二時、スキーレッスンを中断。交歓会をはじめ。野沢の中学生の拍手に迎えられ御宿の中学生入場。野沢温泉村中学一年B組河野悦子さんのあいさつ「遠いところをようこそ、今日は野沢温泉村と

御宿町の交流のはじまる日です。よい思い出となるよう、たのしくすごしましょう。

御宿中学一年A組、数金知宏君のあいさつ「交流の話聞いたときから地図でしらべたり、テレビの新日本紀行に胸をはずませたりして、夢にまでみた野沢の雪げしきにわくわくしています。いま野沢はスキートの歴史が古く、一流のところだと聞いて、ここで三日間をすごすぼくたちはほんとうにあわせます。ぼくたちの御宿は月の沙漠の歌の発祥の地……（以下略）。

野沢の中学生から御宿の中学生ひとりひとりにメッセージカードが贈られた。つづいて野沢の小、中学生によるスキートのデモンストラーション。各班ごとに野沢の中学生がまぎって解説にあたる。デ

モンストレーションはスラローム、大回転、距離競走、ジャンプの四種目。ちょうど全国中学生大会に

二十数人の選手団を送り出したあとで、今演技を行なっているのは留守部隊と聞いて御宿の子どもたちは思わずほーっと声が出る。小学校四年生、五年生の小さな子どもが自分の背丈の二倍以上のスキーで二十メートル級ジャンプ

ドターンと大きな地ひびき

おとももスキー練習

年だからとかケガをするといけないとか、しりごみしていたおとなたちも、当日は子どもの歓声にひきこまれていっせいにスキーをはいた。おとなだけの一班を編成

を次々に披露し御宿の子どもたちの目を見はらせた。

三時五十分、デモンストレーション終了。今度は野沢の中学生が各班にまざり、再び指導員のもとでスキー練習。ぐんぐん成果があらがり、リフトを利用してスキー場の一番上からのコースをくりかえしする班も出はじめた。四時三十分スキーレッスンを終了。閉会式

し指導員をつける。ゲレンデの中央に立っている私の後で、ドターン、ドターンと、続いて二つ地ひびきがした。見ると井上泰爾、石田行雄両議員が雪にまみれている。民宿組合の末吉さんも大きい腰をふんばってがんばっている。鶴岡光雄議員はフアイト満々である。ひそかに金井先生に弟子入りを申しこみ、ついにリフトに乗り、最

スキーレッスン中の責任は指導員（全日本ライセンス所有者）にある。だからレッスン中は生徒になつて教わるか、じまにならぬい遠くの方で見学するか、いずれかを厳守すべきである。

レッスン中の各班にまつわりついて口出しすることは父兄であろうと学校の教師であろうと絶対に避けるべきことである。それは責任をもって真剣にとりくんでいる指導員にとってプライドの問題である。指導員に指示を出したり、口出しできるのはその上級の指導員に限る。万一ケガ人や病人が出た場合でも、彼等は直ちにスキーパトロール（ライセンス所持）を呼び手当てをさせる最高の処理能力を持つているからである。一般的にスキー場で教える資格（値打ち）のない人が教えている光景はど有害無益、笑止千万なものはない。

歓迎の宴

夕刻野沢温泉村から歓迎の宴の招待を受ける。御宿町側九人。金

井委員長、井上、石田、鶴岡町議、田中民宿組合長、遠山中学校長、高橋観光産業課長、市東袈三郎観

光協会副会長、事務局関 邦昭。野沢側九人。森村長、富井委員長、片桐匡氏、武井議長、月岡教育長、梅崎中学校教頭、松村観光企業課長、島田民宿組合長、森覚氏。当夜は野沢温泉村としては、スキーまつりのメインイベント、雪の女王コンテストや、タイムツ滑走、花火などの行事が目白押しにまつており、それぞれ役向きがあつて、非常に多忙な夜であるのに、われわれのため時間をやりくりしての心ずくしであった。

野沢温泉とお別れ

二月七日大雪。朝八時三十分宿舎を出発。大雪のためバスの乗り入れができない。松村観光課長が特別にわれわれのバスの乗り入れに奔走したようであるが、辞退し、一般のお客さんなみに一キロ先のバス駐車場まで歩く。子どもたちも元気に歩く。こんなことが良い思い出になるのだと思う。

森村長、富井委員長、片桐匡氏、森覚氏、月岡教育長、笹岡公民館長、島田民宿組合長、松村課長、各民宿ご主人等降りしきる雪のな

俳句

雪国 石田ゆき緒

降る雪に旅の一夜の眠られず
村長のスキーに従いて予らほし
まき

雪焼けの子に誘はれしみちぬく
し
どの家も見ゆるところに雪梯子
うるみ見ゆ村のあたたかき雪の
宿
かまくらより見えぬ雪の暗さ
かな
雪国の明けつ、厨ともりけり

かに立ちつづけ、われわれのバス
出発を見送ってくれる。九時十分
出発。

大雪のため意外にスローピッチ。
長野午後一時、横川三時三十分、

うれしかった村あげでの歓迎

感想、反省など

二月十日十時、参加者反省会を
開き、記録の整理、確認を行い、
感想、意見を集めた。出席者は次
のとおり。

- 金井実行委員長、井上(泰)、
- 石田、鶴岡町議、大曾根(教委)
- 遠山中学校長、高橋観光産業課長
- 田中民宿組合長、片岡徳衛民宿理
- 事、PTA渡辺利男、田辺彩子、
- 末田敏子、鈴木美也子、小高光子、
- 大石和子、教会会の布留川課長、
- 事務局関邦昭の計十七人。

主な意見

村を挙げての歓迎が徹底してい
た。民宿ではスキーから帰ると雪
にぬれた顔をふきなさいと新しい
タオルをくばり、リンゴやおしる
こをふるまった。食事は上等。設
備もよい。食堂ではカレーライス
のおかわりをしてくれたところも

したがって予定より二時間おくれ
て御宿へ夜十時四十分着。
待ちわびた父兄の出迎えを受け
て子どもたちは元気に解散して行
った。

ある。(PTA)

◇森村長がいつもスキーをはいて
先頭に立っていた。女子中学生が
一人足を痛めたというところ、森村長
がおぶってスキーで降ろそうとし
た。森村長は六十一歳だそうなの
に(田中岩雄)

◇ケガ人が出なかった。整備され
選ばれた練習場、すぐれた指導員
のおかげであると思う。(井上泰爾)

◇もつとスキーに時間をかけた方
がよい。そんな希望が圧倒的に多
い。第一日目も、そして第三日目
もスキーをして御宿へ到着にした
方がよい。その次の日に休めばよ
い。のだから。(PTA)

◇子どもどうしの交流にもつと時
間をかけてほしい(PTA)

◇服装に金をかけすぎたキライが
ある。来年は服装のことをもつと
深く話し合うべきだ(PTA)

◇ハンドマイクは絶対に必要であ
る。指示しておいたのに持ってこ

なかったのはよくない。ハンドマ
イクがないためスキー場で乱暴な
言葉で大声でどなるのは絶対に感
心しない。(金井)

◇スキー指導員に対する認識が不
足のため失礼なことを平気でやっ
ている向きがある。次回からはあ
らかじめ注意したい。(金井)

◇盛りだくさんの行事は無理なよ
うだ。スキー一本にしぼった方が
よかった。(全員)

◇御宿へ迎える場合も受け入れ行
事を重点的にしぼった方がよい(全
員)

◇子どものバスの他に大人のバス
を一台出した方がよい。おとなの
たばこが困るといわれども、困る
人がいるだろう。それにもつとた
くさん出かけるべきだと思ふ。(井

まとめ

今回の交流を体験して、野沢の
私たちが非常にプラスになってい
ると思いますよ。今まで野沢の人
たちは、夜が明けさえすればスキ
ー客が続々とくりこんでくる状態
になれすぎていました。あたりま
えのように思っていました。とこ
ろが今回の交流事業で、どうした
ら御宿のみなさんに喜んでもらえ
るかを一生懸命考え、会議を重ね
ました。具体的にみなさんを出迎
えてみて、この遠来の客は前夜の
六時からバスに乗りつづけてこの
野沢へやってきたのだなあとい
う実感がわきました。それからず

っとつきつきりてこうして無事送
り出すまでをみんな体験しました。
これは非常によい体験です。この
体験は野沢の発展のためにどんな
に役立つかはかり知れないと思
いますよ(片桐匡さん)

海の子どもに雪国の生活を、雪
国の子どもに太平洋の漁村の生活
を。それもチャチな三流のもの
ないホンモノを。人間としての幅
をひろげ、心の広い人間を作ろう
というねがいはじめたこの事業
だけれど、それはもちろんだけ
れど、おとなの交流、自治体ぐるみ
の交流、これに深い意義を痛感し
ますね。今回参加したおとなの人
たち全員が、それを感じているよ
うですよ。

(実行委員長金井英一郎さん)

野沢温泉村、海と山の 交流実行委員会名簿

顧問	野沢温泉村	長
実行委員長	野沢温泉村観光協会	長
委員	野沢温泉村	副会長(3)
	野沢温泉村	議会議長
	野沢温泉	観光企業委員長
	野沢温泉	旅館組合長
	野沢温泉	副組合長
	野沢温泉村	民宿組合長
	野沢温泉村	同副組合長(4)
	野沢温泉村	商工会長
	野沢温泉村	同副会長(2)
	野沢温泉村	中学校長
	野沢温泉村	同小学校長
	野沢温泉村	小中学校PTA会長
	野沢温泉村	同副会長(2)
	野沢温泉	スキークラブ会長
	野沢温泉	スキー学校長
	野沢温泉村	体育協会長
	野沢温泉村	公民館長
	野沢温泉	スキー場食堂組合長
	野沢温泉	スキー商組合長
	野沢温泉	村役場教育長
	野沢温泉	同総務課長
	野沢温泉	同観光企業課長

大切に扱おう保険証

国保の手続きはお早目に



家族に移動が生じたらすぐに手続きしましょう

被保険者のために別に保険証を交付してもらうことができます。

家族に異動を生じたら届け出を

出生や死亡、転出入、他の健康保険への加入などの変動があったときには、すぐに届出をして訂正を受けなければなりません。

そのような手続きを放っておくと、思わぬ損害をこうむることになりかねません。

また破れたり、汚したりして使えなくなったり、あるいは紛失したりしたときには、すぐに届けて再交付してもらいましょう。その場合、破損したものや、あとで見つかったりした保険証は返さなければなりません。

破損や紛失にご注意を

保険証の有効期間は二年です。それは、無効の保険証を回収したり、被保険者の資格を正しく確認したりするための措置です。

いま使っている保険証は五十二

年三月三十一日まで有効です。

保険税の納入は被保険者の義務です。かならず納期を守って納めましょう。

納税通知書はよく読んで

役場の窓口で、国保加入のための届け出をしたときにはじめて被保険者になるような気がしますが、実際にはその住所地に住み始めた時、あるいは他の健康保険の適用を受けなくなった日の翌日から国保の資格取得の日となります。

保険税は、この資格取得のあった月の分から納めなければなりません。ですから、届け出るのがおくれると保険税はさかのぼって納付することになり、それにもかかわらずその間、保険証が交付されないため保険診療が受けられないので損をすることになります。

その年の保険税は、四月一日現在で額を決定します。そして納税義務者あてに納税通知書でお知らせします。その通知書に、納期や納入方法がくわしく書いてありますのでよく読んでください。

税限度額12万円

あなたの前年度の所得と固定資産税および家族の人員などを基礎にして算出、決定します。ただし保険税の年額は最高十二万円までとされています。

納税は納期内に

期限までに保険税を納めないで延滞金加算されます。また、督促を受け、その指定された日までに完納しないと、強制的な処分を受けることとなります。

国保の納期

期別	納期限
一期	六月三十日
二期	八月三十一日
三期	十一月三十日
四期	二月二十八日

保険証は正しくは「国民健康保険被保険者証」といいます。国保の加入手続きをすするとすぐに交付されます。これは、あなたが国保の被保険者であることの資格を証明する証明書であり、お医者さんにかかるときの受診券でもある非

常に大切なものです。日ごろの保管に気をつけましょう。

保険証は、一世帯に一枚しか交付されません。しかし、出かせぎとか長期間の出張、修学のために家を離れて暮らすときに、一枚の保険証では不便な場合には、その

素晴しき広神村

松崎 啓 一

「黒潮おどる南房・御宿からせ
っかくおいでいただいても広神村
には米と雪と豊かな人情だけです
…」御宿―広神村の仲人役「三
和土建(株)」の星野社長は私たち
にこうあいさつした。

新潟米はたしかにおいしい。無
雪道路の両側の雪は深い。その雪
よりもっと深かったのは広神村
の素ばくで豊かな人情だった。

名産の「泳ぐ宝石」錦鯉の華麗
さとは対象的に人情の色は地味で
それは大地のにおいがした。遠来
のお客にどうしたら喜んでもらえ
るかを全身で考え全身で表現する
あの真摯な姿はきつと私たちの脳
裏に焼きついて忘れることはない
だろう。雪道ですれちがった老女
はただ深々と一礼していった。雪
に遊ぶ子どもたちはみなぬれ旅行
者に両手をふってほほえんだ。学
童送迎用のバスの運転手さん、車
中の女教師も学童も精いっぱいの
歓迎の意を態度で表現してくれた。
見送って手をふり返す私たちの胸
にさわやかさがまた一つ積った。

岩井町長のいう「小さな親切運動」
とはこれなんだろう。

小出駅まで出迎えてくれた役場
のバスの車中で観光係長の小林さ
んから、また、民宿「治平エ」に
て総務課長の桜井さんから広神村
の説明をきいた。

昭和三十年町村合併促進法にも
とづき、広瀬村と蔽神村は合併し
両村の名前から一字づつをとって
広神村が誕生した。合併当時は、
一万三千人の人口も現在では九千
六百人、そのほとんどが専業農家
総面積の七〇%が山で占められ、
水稲と畜産が主産業のこの村も、
農業外収入を目指し、四十七年に
権現堂スキー場を開設した。

五十ヘクタールの夏大根の生産
団地、工場団地なども作り、すで
に弱電関係を中心に十数社の工場
誘致にも成功している。役場と川
をへだてた国道ぞいには四階建の
立派な中学校もあった。だが何と
いっても半年近くも雪に埋れるこ
の村の発展は雪を克服し、雪を商
品にすることだろう。二十二軒の

民宿の半分は小出駅から只見線(小
出―会津若松)にそって流れる
破間川べりに点在していた。雪国
特有の天井の太い梁はいろりの煙
で黒く光っていた。大きな堀ごた
つに横になると治平エのかあちゃ
んがすぐまくらとふとんを持って
きてくれる。仲間の一人が実家へ
帰ってきたようだとしみじみとい
うていた。この陽気なおばさんを
があちさんと呼んで親しんだ。お
さじと呼んだ丸顔のご主人は広神
村の民宿組合長だった。

三日月の晩、星野社長は私たち
を丸政という割烹旅館に招待して
くれた。村長さんは、雪害対策の
会議のためおあいできなかつたが、
村会議長の星さんはじめ農協の
組合長さん、消防団長さん、各分
団長さん、青年部長さん、その他
村の要職の方々が多忙の中で接待
してくれた。各氏からていねいな
歓迎のお言葉をいただき、お礼の
あいさつがすむころ郷土民芸保存
会の皆さんが二十人ほど入場して
一座はいっぺんにぎやかになる。

踊る人も唄う人も三味線も太鼓も
みんな近所のおじさんおばさん達
だった。床柱を背に土地の酒をく
みかわし、鯉料理をつつきながら
郷土民芸を見たり聞いたり踊った
り、それはいままでもわれわれの出
あったことのない土の感触と響だ
った。起立して肩を組んで唄う青
年部の十八番「同期の桜」には土地
の人たちも全員参加してナグレの
起きそうな大合唱となった。

最後の切り札、御宿名物のヤツ
サ、ヤツサと胴上げは先方の皆さ
んをびっくりさせるに十分だった。
御宿から持込んだヒラメ、アワビ、
サザエその他の海の幸は大きな肴
板に姿造りに盛りあげて先方のみ
なさまに喜ばれた。(これはもちろ
ん本職の弘秀君の作)にぎやかで
楽しく土地の距離を忘れた心の交
流の一夜だった。年々人口の減り
つつある広神村は豪雪の下でいま
一村一丸となって次の産業を求め
経済活動発展に取り組んでいる。
かつての御宿のそのように。―
広神村の自然と民宿はすばらし

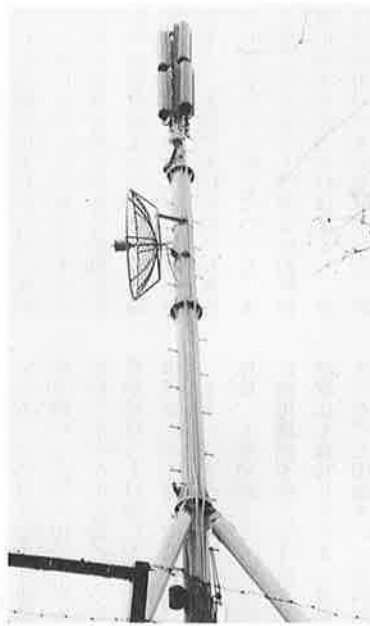
い「治平エ」のおやじさん、かあ
ちゃん、みんなのアイドルだった
「新六」の若きかあちゃん、いつ
までもいままのままの姿で、いま
のままの気持であってください。

それがいま最も貴重なものであり、
人間の心であると同時に広神村観
光発展の基盤である。村役場を中
心にそのために努力している星野
さんはじめ多くの人々の苦労とと
もに珠玉のこどく光を發し、貧切
り同様だったあのリフトもケレン
デもいっぱいのお客さんで埋めつ
くすのもそう遠くはないでしょう。
― 広神村の皆さん本当にありがと
う、皆さんの生活態度は私たちを
深く反省させ怠慢を戒め、いつま
でも堀ごたつぬくもりのように
ポカポカと私たちの心の中で燃え
つづけるでしょう。「治平エ」の白
壁に残した私たちのよせ書きが御
宿―広神村の友好に多少なりと
もお役に立てれば私たちの旅行は
大成功だと思ふ。午後九時十分御
宿駅前に咲く菜の花が黄色くゆれ
ていたのも印象的だった。

商工会青年部2泊3日広神村スキー視察旅行

御宿局43チャンネル

CTC千葉テレビ放送開始



千葉テレビ放送がまもなくみられるようになります。

県民のお茶の間として親しまれてきましたCTC（千葉テレビ放送）は、放送開始から五年になります。

いままで当地方は電波の関係で一部地域を除いて、このテレビをみる事ができませんでしたが、千葉テレビ放送では難視地域解消のため、六軒町五神山の頂上に総工費二千五百万円でテレビ中継局を建設中です。

この中継局は、勝浦中継局の電波を受信し、43チャンネルに変換して放送します。

開局予定日は、三月十二日になる見込みです。この中継局の完成によって、御宿町はじめ勝浦市の一部約二千世帯の皆さんがごらんになります。

CTCを見るには

現在オールチャンネルテレビをお持ちの方は、UHFアンテナを取付けてください。UHFアンテナから引いてきたワイヤー（UHF用）は、テレビ裏面のUHF端子に接続すればOKです。また中継局付近の方は中継局にアンテナを向けてください。

町で5つ目のコミュニティの場

部落青年館が完成



完成した西淋寺青年館

高山田西淋寺部落に青年館が完成しました。これで町にできた青年館の数は五つ目です。

工費は、約五百万円で、建坪二十三坪、平家建。二十五畳を二間に使用できる部屋と六畳の間、すい事場、風呂場（灯油ボイラー）便所の間取りとなっています。

同部落は、戸数が十八と少なく部落民が一堂に会して行う、お念

仏や、婦人たちの集まりである、子安講を毎月開らき、活発なコミュニティ活動をくりひろげています。

同館の管理は、各戸が交替で当り、みんなで、大事に使おうと、手入れもたんねんに行っています。落成式は、一月二十一日に行われました。

■ ご注意！ ■
これから多くなる
山林火災

「幸せをあしたにつなぐ火の始末」を統一標語に全国火災予防運動が、二月末から三月上旬まで実施されます。

この運動の前半は、車両および林野の火災防止を重点的に行います。

予防運動のなかでも、みなさんの生活に密着した、暮しの中の防火点検として、

- 1、たばこの投げ捨て、放置及び寝たばこ習慣の防止の徹底
- 2、ガス器具の正しい使い方の習熟
- 3、おでかけ前、おやすみ前の火の元点検

- 4、老人、子ども、病人の安全避難の確保
- 5、水バケツ、消火器等の消火器具の準備の励行と消火技術の習得

知事から100歳のお祝い

久保の田辺よしさん



知事(代理)さんからお祝いのことばをうけ、深々とお礼する田辺さん

また一つ消える「明治の魂」

瀬川さん(88歳) 波乱の生涯閉じる



瀬川伝次郎さん

「海越えてふれ合う心と心」こんな大見出しで、七年前の元旦の新聞紙上をにぎわした、瀬川伝次郎(88歳)さんが、一月十四日、波乱の生涯を閉じました。

「エンピツおじさん」の異名

瀬川さんは、戦後の混乱期に故郷の御宿の小中学校にエンピツや砂糖を贈りつづけてくれましたがいまでは、この話を知らない人はありません。

四十四年五月に、瀬川さんご夫妻をハワイから故郷によびよせ、町をあげて歓迎をし、昔の恩返しをしたのも、つい先日の出来ごとようです。

あれ以来、律義な瀬川さんは、

折りにふれ、ハワイのようすや本土アメリカのようすを手紙で知らせてくださいました。

わたしたちは、瀬川さんが、もともとと長生きをされて、もう一度故郷の土を踏むことを楽しみにしていました。

事実、瀬川さんは、先の来町の際、明治生まれの長老による座談会の席でも、ハワイと日本なら日帰りができるから、また帰ってきたいと話していました。それだけに瀬川さんの計報をきかされたときの気持は複雑でした。

瀬川さんは、十八歳でハワイに渡り、人生の大半をハワイで暮らしたにもかかわらず、明治の気骨

をわきだしたに、政治のこと、町のこと、人心のことなど、かくしやくとした態度で、人に説いていました。とくに、異郷にありながら常に故郷御宿に想いをはせ、ふるさと発展を人一倍願っておられた言動には、わたしたちに深い感銘を与えてくれました。

「苦労人の「エンピツじいさん」は再び故郷の土を踏むことはありません。しかし、瀬川さんの「明治魂」は、わたしたちに人の生き方を教えてくれた数少ない一人でした。

瀬川さんの人生哲学と人間性は、大正、昭和の人たちにも理解され尊敬され、後世にも永く伝えられることでしょう。

わたしたちは、ここに、瀬川さんの生前のご厚志に深謝し、心から哀悼の意をささげ、ごめいふくをおいのりします。(K)



瀬川さんのことが掲載された7年前の新聞

田辺よしさん(久保)、明治十年二月四日生まれ。ことしめでたくなぞえ年百歳を迎えました。もちろん御宿町の最高齢者です。一月十日、千葉県知事から百歳のお祝いに、真っ赤なズキンとチヤンチヤンコ、長寿のお祝いのことばと表彰状が贈られました。田辺さんは、百歳の年を感じさせないほど元気で、血色、肌のつやもよく、まだまだ長生きできそうです。よしさんに長生きの秘訣をきいてみましたら、

「くよくよしないこと。常に心に張り合いをもっていること。」を心掛けてきたそうです。

食事は、野菜を主に、こざかなの骨などをよくとっているそうです。

いまは、ひ孫さんの結婚が唯一の楽しみで、お嫁さんの顔を見るの楽しみにしているとのこと。

満百歳の誕生を迎えると、総理大臣からのお祝いが受けられますよと、夷隅支庁の係から聞かされると、うなずいて笑っていました。



商工会青年部Aチーム優勝 第2回成人祝賀マラソン

チームは、
二位 御宿ニコニコ会Aチーム
三位 〃 青少年相談員チーム
四位 小川プロパンチーム
五位 岩の井チーム
六位 御宿ニコニコ会Cチーム
今大会の参加者は、一般、小、中学生合せて一一九人。

花たば



畑中常司さん

〇岩和田児童館の図書をふやしてくださいというご好意から一万円を寄付してくださいました。

石川 勝さん

〇社会福祉事業の一助にと、五万円を町社会福祉協議会を通じて町へ寄付してくださいました。町では、昨年の歳末助け合いの資金として使わせていただきました。

第二回成人祝賀町民マラソン大会が一月十五日午後〇時三十分、御宿小学校校庭をスタートし、四区間四・五kmの走路で熱戦が繰りひろげられました。
昨年同様、ことしもスタートーは、成人代表の女性スタートー。第一走者は、それぞれの職場の名前とゼッケンをつけ、新成人九十名の見守るなかをスタートしました。四区間を熱戦の末、走りぬき栄光のゴール一番のりは、商工会青年部Aチーム（第一走者、江沢総一郎君、以下松下弘秀君、井上誠一君、越川信広君）。以下入賞チ



以上も続いています。つごうで窓口にこれられないときは、何月かまとめて届けてくれています。

おめでた

十一月 男8 女5 計13

区名 出生児 性別保護者
須賀 加藤 学 男 和夫
〃 神定 克季 男 弘平
〃 宮崎 裕 男 俊男
高山田 井上 晃一 男 正一
久保 濱井 聡子 女 良太
新町 内山 卓 男 浩

〃 鈴木 一誉 男 英次
〃 吉田美保子 女 正美
〃 木原 芳江 女 喜代春
〃 岩和田 瀬川 裕介 男 峰治
〃 江澤 笑子 女 政雄
〃 実谷 君塚 由美 女 映
〃 黒川 二郎 男 教之

十二月 男4 女7 計11

区名 出生児 性別保護者
須賀 石井 孝幸 男 勝次郎
浜 君塚 清 男 征男
高山田 井上 明子 女 鉄夫
久保 井上 朋子 女 誠一
〃 岩瀬 尊代 女 能和
新町 青木 裕美 女 保雄

〇久保区に住む〇さんは、毎月千円を町の窓口へ届けてくれます。〇さんは、年金の一部を恵まれない人たちのために使ってくださいと、この好意を一年

一月

出生児 性別保護者
久保 市原 寛子 女 龍三郎
新町 吉橋真紀子 女 俊夫
〃 田中麻実子 女 勝治
上布施 白井 雷江 女 すす

〃 君塚 千春 女 治光
〃 白鳥 浩一 男 一郎
〃 岩和田 貝塚紀美代 女 勝雄
〃 実谷 君塚 千春 女 治光

〃 新町 松下 晃子 女 誠一
〃 六軒町 高梨 展彰 男 正
〃 岩和田 貝塚紀美代 女 勝雄
〃 〃 白鳥 浩一 男 一郎
〃 〃 君塚 千春 女 治光

〃 須賀 君塚 辰藏 83 11月15日
〃 〃 神定 やす 75 11月25日
〃 〃 高梨 徳司 78 11月11日
〃 〃 瀧口 むな 77 11月15日
〃 〃 吉雄 80 11月15日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 伊藤 たけ 80 12月30日
〃 〃 花崎 一雄 39 12月20日
〃 〃 高梨 キヤ 74 12月21日
〃 〃 矢野 定二 88 12月29日
〃 〃 西村 逸造 85 12月12日
〃 〃 増山 正雄 44 12月16日
〃 〃 吉野 文三 63 12月12日
〃 〃 吉野 良平 70 12月17日

〃 〃 岩和田 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

〃 〃 須賀 君塚 為治 77 1月5日
〃 〃 石井 やす 89 1月29日
〃 〃 梶 あい 73 12月31日
〃 〃 山本 貞雄 69 1月5日
〃 〃 熊沢由美子 14 1月9日
〃 〃 植田 けい 77 1月6日
〃 〃 松下 よつ 53 1月11日
〃 〃 鈴木 なか 75 1月17日
〃 〃 吉野 徳造 63 1月18日
〃 〃 君塚 ちよ 69 1月9日

人口(二月末現在)

前月との比較

男 三九四七 △三
女 四五二一 三
計 八四五八 ○
世帯数 二二六二 △一